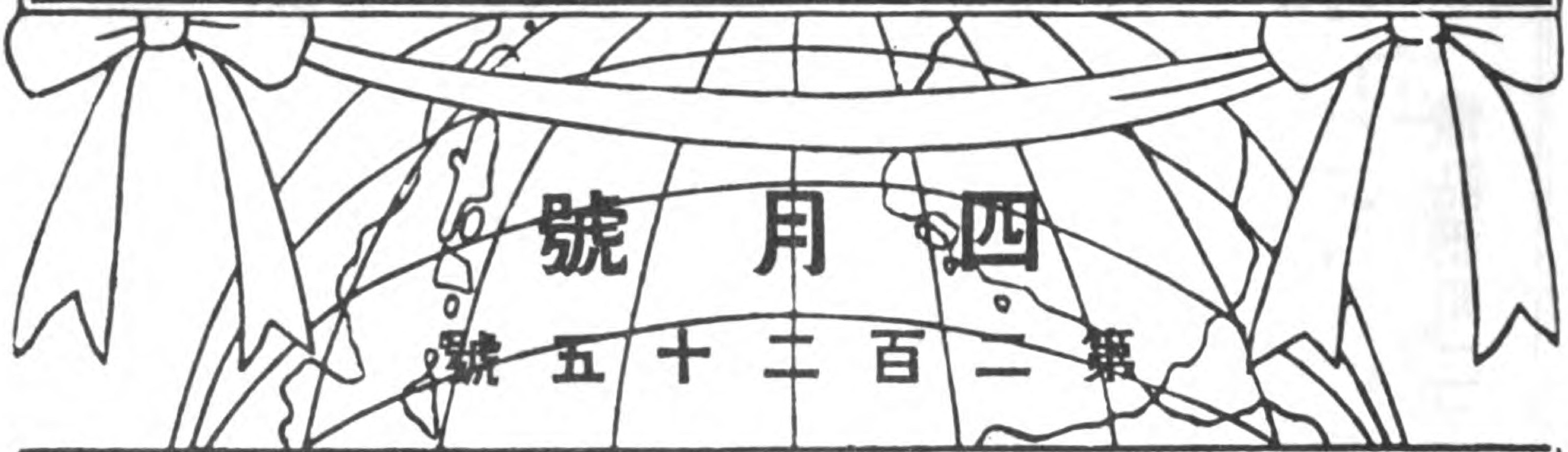
大正五年三月二十八日發行（毎月一回二十八日發行）

婦人新報



四月號

第二百二十五號

婦人新報第二百二十五號目次

定礎式に際して　　矢島揖子
幹事久布白夫人を迎ふ　　記者
希望に輝く五年度へ　　久布白落實
京都遊廓營業停止さる　　富森ゆか
米國矯風會の新請願　　記者
變貌山上のイエス　　山室軍平
萬國矯風會の活動　　O、K、
金婚式の夕　　高谷さく子
平家村の全燒　　林歌子
二人の姪（下）　　安中花子
其後の京都婦人ホーム　　竹中てい
慈善音樂會　　札幌支部
服裝新案募集　　記者
手がるな惣ざい　　木村龜井
報告｛本部、慈愛館、東京麹町、東京小石川、東京芝、前橋、大阪、弘前、京都、札幌、甲府英和女學校Y、京都同志社女學校Y、｝
編輯室より　　エー、エム、
英文　　久布白落實

基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産婦人科
小兒科

鶯山改め
女醫 吉田彌生

△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後

產室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず

東京市麴町區飯田町
四丁目三十一番地
東京至誠病院
電話番町二二五七番

社告

◉婦人新報定價(郵稅共)
一部(前金) 金六錢
六部(前金) 金三十五錢
十二部(前金) 金七十錢
(郵券代用一割增)

◉廣告料
一行(五號活字) 金十錢

編輯及事務所 赤坂區溜池町三番地 婦人矯風會事務所
電話新橋一〇三六

大正五年二月廿六日印刷
大正五年二月廿八日發行
發行兼印刷人 矢島楫子
編輯人 高原孝
發行所 東京赤坂區溜池三番地 婦人矯風會事務所 婦人新報社
印刷所 東京京橋區銀座四丁目 福音印刷合資會社東京支店

No. 225. April, 1916.

WOMAN'S HERAL

CONTENTS.

1. On the Laying of the Corner Stone ......Madam Yajima.
2. We heartily welcome our National Secretary, Mrs. O. Kubushiro .... Miss Moriya.
3. Things Past and Thirgs Coming ......Mrs. O. Kubushiro.
4. Abolition of Four Ill-famed Houses in Kyoto.........Mrs. Y. Tominomori, Pres. of Kyoto Union.
5. Christ on the Mount of Transfiguration ....Colonel G. Yamamuro.
6. Activities of the W.W.C.T.U............................O. K.
7. On the Eve of the Gold Wedding ....Mrs. Takayo, Pres. of Hirosaki Union.
8. The Burning of the Heike-mura. (A Story of the Village Reform).........Mrs. U. Hayashi, Pres. of Osaka Union.
9. Uncle Samuel's Nieces—(Part II) ....Miss H. Annaka.
10. About the Kyoto Women's Home......Miss T. Takenaka.
11. The Benefit Concert..............................Sapporo Union.
12. A Contest in Cloth Reform.
13. Temperance Recipes ....Mrs. K. Kimura.
14. **Reports.** Headquarters. Jiai Kwan, (Rescue Home) Kojimachi Tokyo. Koishikawa Tokyo. Shiba Tokyo. Maebashi. Osaka. Hirosaki. Kyoto. Sapporo. Kofu Y. Kyoto Doshisha Y. Akita L. T. L.
15. Personal News.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 3, Tameike-machi, Akasaka, Tokyo.

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

定礎式に際して

矢島楫子

△「家あらんことを願ふ」

今から三十年前矯風會の必要を認めて、少數の有志婦人が打寄つて、熱心奔走し、愈よ其の團體が成立した時に、神田の三河屋に會食しました。其の席で私が一場のお話を致しました中に、「男子生れてこれが爲めに室あらんことを願ひ、女子生れてこれが爲めに家あらんことを願ふ」と云ふ言葉がありますが、今日生れた我が矯風會にも、將來どうか家のあらんことを願ひますと申したことがありました。三十年後の今日、本會は愈よ有形の家を持つことが出來るやうになり、來廿九日午後二時から定礎式を行はうと致して居ります。場所は赤坂區新町三丁目四十七番地で、女子學院から頂戴した私の金二千圓もこの中に入れさせて頂き、續いて御承知の如く舊のデビス孃今のステーブンス主人が奔走して、米國に於て金一萬圓を募ることになり、其の餘は我が各支部の會員方が、必要な金を割いて、寄附された、尊い精神の現はれから打ち建てられたものでございます。

△故人への手向の感謝

定礎式には聖書と共に各支部の名前を入れたものを首石に納めて、永く紀念と致し度いと思ひます。手鹽にかけたわが娘が、良縁あつてよき家に入るのを見て、其の成長を喜ぶ如く、誕生の初めから今日あるを願つた私共にとつては、本會の成長を見て、この上なく嬉しき事に思はれます。丁度本會の初誕生に當つて、本部會館設立の金を集めやうと云ふ議が起り、小崎夫人や當時の串田おしげさん今の十ケ崎夫人の二人が帳面を持つて募りにかゝり、二百幾名かの同情者を得ま

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

した。其の後帳簿を二つに分ち、一つの持主は潮田千勢子さん、一つは串田おしげさんの母さんの串田こう子さんで、何れも熱心に勧誘した結果、八百圓の寄附金がついた事でした。當時働らかれた方は、今は多くは故人になつて居られますが、定礎式と共にこの方々の働らきをも記憶して、相共に感謝したいものであり升。

△主の導きなかりせば

今日創立當時の事を思へば、誠に遙かな思ひ出で、また波瀾重疊の跡を顧みて、今日迄變りなく導き給ひし、主に何よりも先きに感謝せざるを得ないのであります。丁度潮田さんと串田さんとが寄附を募つて歩かれる頃、私は刑法民法の改正及び禁酒の請願をしやうとて、其の運動に東奔西走して居りました。そして矯風會の規則書や趣意書を持つて車に乗り、串田おしげさんが後を押しをして代議士や其の他の名士を説き回つて居り、憲法發布の前には、三ケ所で矯風會主催の演説をしやうといふ盛んな勢でした。此の運動最中或る日私が例の車で、徳富さんを訪問しやうとて、番町から帶坂にかゝつた時、車から抛り出されました。人の話によると凡そ二週間斗りは人事不省に陥つて居つたとの事ですが、私は二三日床に在つた位に覺えて居ります。其の時大關ちか子さんが御親切に看病して下さいました。回復迄は醫者に何事も止められたので、私も一旦會頭を辭さうとして辭表を呈出しましたが、なほ創業多端の際であるから、是非引受くるやうにと人々の勧め默し難く、再び會頭の職を辱かしめる事になりました。然しこんな事情で、矯風會は凡そ半年も會頭が空位であつた爲めに、折角成立しかけたものが、一頓挫の有様になりました。

△忍耐深い社會の相談相手

其の後も常に喜憂交々至る狀態でありましたが、次第に私共の宣傳する主義は、社會の根底に浸潤して、今日では眞面目に社會の人々も耳を貸すやうになりま

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

した。此の際我が會員は一層一致協力して、忍耐深い社會の相談相手となつて、着々矯風の實を擧げて參りたいものであります。いつも申す通り矯風會の仕事はこれこれと限つたものではなく、社會の必要に赴いて、其の不正と闘ひ、これを打ち滅ぼすにあるのでありますから、常に耳を聽くし、眼を明らかにして、社會を觀察致して居り、機會あらば直ちにこれに赴く丈けの用意を怠らないやうにしたいものであります。幸ひ我が會員は一時的に鐘や太皷で寄せ集めたものと違ひ、永い歲月の間に、徐々として育つて參つた者でありますから、何れも深く主義を愛し、その責任を皆が幾分宛なりとも双肩に擔つて起つて居る事は、誠に頼もしいことで、今後も尙着實に發展の道を講ずる爲めに、新らしく主義を愛する人々を募つて、會員同士が敎養し合つて參りたいものです。

△皆様の問題として

本部會館が成立しても、これは決して私のものでもなく、また本部のものでもない、全會員の所有であります。それ故會員は常にこれを有效に用ひて下さるやう、お考へ下さると同時に、どうか培養に一塊の土くれなりとも運ぶ勞を捧げられたいものであります。米國の本部にウヰラード嬢が大なる經綸の下に建設された十五階の大建築物が、其の運轉の資に缺乏した爲めに空しく資本主の手に四分五裂されて終つた先例は私共によい敎訓を與へてくれたものと申さねばなりませぬ。家の出來ると共にこれを利用する働らきの道も種々起つて參りませうが、それと共に常に資力の必要をも考へなければなりませぬ。これは本部一個で考へるよりも、どうか皆様の問題として、今後如何にして家を成した本會を、をゝし立つべきかといふ事を御研究願ひ度いと存じます。

幹事を迎ふ

記者

我キリスト教婦人矯風會の幹事として久布白落實夫人を招聘するに至る、同姉は久布白牧師の夫人にして女子學院出身なり、長く米國に學び彼地に於て母堂大久保牧師夫人を助けて加州に於ける日本婦人矯風會の爲に盡されし事多し、先年矢島會頭がボストンに開催の萬國婦人矯風會大會に出席せらるゝや同姉は會頭の通譯者として隨行され萬國の代表者に知己を得會の活動を實見せられし姉なり、夫人が會に對する愛心は實に偶然の事にあらず、神は我會を愛し給ふが故に今同姉を我會に送り給ふに至る、全國の會員諸姉此姉妹を與へられし事を感謝すると同時に一層の御努力と同姉の爲に祈願されんことを希ひ願ふ。

猶青年部長ガントレット恒子夫人が再び杉本姉の後をうけて立たれたる事を御通信する事を喜ものなり。

就任の辭

久布白落實

亡き兒の葬式を終へて二日の後、訪問より歸れば、机上に一通の手紙がある、守屋東子と不審に眺めて、封押し切り讀み下せば、意外實に意外！　此度專任幹事に推薦した、近日參上委細をお話すると云ふ文意であつた、近日參上の文字に驚いて、此れや電報で斷りませうと云つた、すると又々意外！　良人は、ナラヌそら、己れが念じ出したのだ、とのこと、十日過ぎて守屋氏が見えた、文意に僞りはない、良人の贊同あり氏の熱誠なる、死馬の骨を千金に求められた思ひで、知遇に感じて立つ氣になつた、廿有餘年間、此身を磨いて、皇國に献じたいと云ふは、渾身の祈願であつた、時來らむ、必ず來るべしとは不斷の歌として耳に響いて居つた、然し、今日、此の形を以て來らんとは、夢にも豫期せざりし處、萬感湧いて二日を床に過した、高松赴任一ヶ月にして父を亡つた、父一人、子一人の自身、四千哩を隔てゝ、五ヶ月の病中、水一杯捧ぐる

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

事が出來なかつた、思ひ此處に到れば、夜半枕を濕す事幾度ぞ、然し父は此れを憾み賜はぬと思ふ、若し我が身が幾分奉公の實を上げ、其遺志を亞いで、海內、海外の姉妹に盡すを得ば、父はむしろ喜んで、此れを受け得るであろふ、此れこの職を受くる、今一つの動機である、嗚呼がましき申分ながら、我國の婦人界を責任とし、此の爲めに朝夕心意を勞すると云ふ、此れに越したる愉快なる事業が他に有ろうか、此の爲めには死も敢て辭せざる處、況んや生の努力をやと云ひ度い。

　不肖此度は身を以て此れに當り度いと思ふ、苟くも對日本、對世界の會の責任を果すに必要なる、御助言御忠告は悉く喜んで受け度いと思ふ、就任に際し一言愚意を述べて、此の大任を預けられし諸姉の御厚意に答へまつる次第である。

就任の辭

ガントレット恒子

　不斷變化して止む時なき世の中の習にもれず、先年私に代つて被下し以來一意專心我靑年部の爲め、忠實熱心に御盡し被下た杉本女史は再び御家族と共に御渡米被遊る事になりました、就ては私に又々其後を受けよとの本部の方々の仰せが御座いました、然し其境遇上人一倍責任の重い身である私は御即答が出來兼ねて考へさせて頂きました、が善と知つて爲さゝるは勇氣がないのである、自分の爲すべき事を知りながら、時がないからとて爲さぬのは神に對して不忠であると考へると同時に良人からも「子女の教養は大切である、然し私共の子供も社界の一員として他日社界へ出づべき者であるからには此を淸め進めて行くのは母としての責任である、よし大なる働きは出來ぬまでも時と力の許す限り皆樣の御手助をせよ」との奬勵を與へられましたので謹んで御受けいたす事に決心いたしました、靑年部長としての重き責任を思ふ時自分の力の不足と德の不備を思ふて氣遲れもいたします、只祈と勇氣とを以て働きは半途にして失敗に終るとも死に至るまで忠信たらん事を期し自ら勵まして居ります、願はくば會員諸姉の充分なる御助力と厚き御同情の許に幾分其職責を全ふせんことを祈りて就任の辭に代へます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

希望に輝く五年度へ

幹事　久布白落實

△旗幟を明にして

矯風會有つてより、卅年、此の一ケ年の如く、社會の耳目を引いたことは有るまい、四月京都の大會に於ける二つの決議文は、會として最も其旗幟を明かにせるものであつた、次で印刷物配付となり、首相以下各大臣訪問となり、演説會となり、新聞雜誌の記事となり、會の目的遂行の爲めに、有らゆる方法が講ぜられた、此の爲めに、卅年來始めて、全國の津々浦々まで、我國に基督教婦人矯風會なるものの、存在を知らしめ且是に對する、興味を喚起せしことは、少からぬ獲物と云はねばならぬ。

△御大典に際しては

全國共同傳道館に隣して、W.C.T.U.休憩場を設け、無料手荷物預り、均一辨當を備へ、群集の便宜を量ると共に場内には標本を備へて公集教育に資し且つ無數の小冊子、印刷物を用意して、盛んに、矯風、禁酒の種子を播き散らした、最後にアイヌ卅名をさへ、保護、據金して本國へ送りもどした、この一ケ月の奮鬪は、當局の諸姉に對し、全國の矯風會員、深く感謝して惜かざる處である。

△新事務所の設計

これ又本年度の特筆大書すべき、一事業である、事

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

務所の爲めに土地を得て、此處に會の家を建つるは將さに大本營の定まりし如く、戰鬪の準備成らんとしつゝ有る現在を形に現すものと云はねばならぬ、近く其定礎式を擧げんとするに當り、老會頭を始めとして、本部役員以下全支部の協力贊同を賀せねばならぬ、事務所は、會の首腦である、全國四十六の支部と、三千五百の會員が、結束して一丸と成る爲めには、是非とも堅固なる大本營を持たねばならぬ、參謀本部が出來ねばならぬ、事務所設立は其一歩である、其建築の進捗を見る事は、各會員の快哉とする處である。

△名譽ある老會頭

會創立の當時より卅年一日の如く、會を愛し、會を補育する會頭を有するは我會の誇とするに足る事である、育英を右に、嬌風を左手に提げて、卅年の奮鬪を繼續せられし會頭は、今や全身全靈を捧げて、我が嬌風會に盡瘁せらることゝ成った、會頭は、其全財産を提供して、事務所を維持し、其內に働く者をして、安んじて其勤めを果す後楯となつて居られる、八十四才の老軀を以て、日々欣々然として、來客に接し、集會に臨み、議事を掌り、會務に鞅掌せられる、萬國婦人嬌風會は、其誕生日を以て、紀念日の一に加へた、近くは女流教育家として敍勳の沙汰に接せられ名譽ある老會頭を戴くことは、我等の衷心誇とする處である。願くは天壽を彼れに假し給はん事を。

△大會に際して

愈々來る四月四日より三日間、我等は大會を開かんとして居る、何等の計畫がある、一年の計は元旦にあり、大會は全國活動の原動力である、本部は何を提出せんとする、全國支部は如何なる、提議がある、大會に出でよ！、奮つて大會に出でよ!!、必らず獲る處有るを斷言して憚らない。

△決議文は何處に

昨年四月の大會に於て二ヶ條の決議を爲した、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一、御大典に際し、藝娼妓を公會の席上に待せしめざる事。

一、向ふ六ケ年を期して、全國の公娼を全廢する事。

第一ケ條は、已に過去に屬し、今更こゝに辯ずる必要はない、然し第二ケ條は、將來に於ける大問題であるこの決議文を如何にするか、煙として消し去るか、或ひは吹きて火と成すか、人の子の來るは、火を地に投げ入れんが爲めなり、との聖旨に基きて、全國の全會員、各々手に改革のマッチ一本をするか?。

△公娼禁止は大正の義務

公娼を禁止する位は、當然大正時代の義務と云はねばならぬ、公娼禁止が六千萬人を一時に聖人君子とするとは誰しも期待せぬ處である、然し少くとも、此の禁令一度出づれば、山間僻地に到るまで、公娼は罪惡なりとの觀念を得ることは慥かである、此の觀念が、改善の基礎である、此の觀念に基いて、凡ての策は起り來るものである、觀念を與へて禁令を得るか、禁令を得て後に觀念を得るか、何れにしても兩々相俟つて國家の大患を治療せねばならぬ、國家の基礎は家庭である、家庭の紊亂は國の破滅である、是非とも我等は大正人なる正義を標榜する此の時代に於て、國家の恥辱なる公娼制度禁止の法律を贏ち得んことを、祈願してやまぬものである。

△會員の結束

一年は準備の内に過ぎた、殘る五ケ年の内に我等は如何にして此れを爲すか、會員の結束―全國三千五百の會員の結束に待たねばならぬ、向六ケ年を期して、公娼を全廢する事と云ふ一つの明白なる理想を揭げて之れに向つて精力を集中するは、此れに越したる、團結はない、米國が昨年度に於ては、一ケ年間に約三萬の新會員を得たのも實に　千九百廿年には全國禁酒!!と云ふ大理想を揭げて全國の會員が奮鬪して居る結果

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に外ならない、我が國三千五百の會員が結束して立つ時には僅々六萬位ゐの公娼を全廢することは決して出來ぬ相談ではない、公娼禁止は我國の改革の上から云へは、ホンの第一歩に過ぎぬ、此れが實施を見る事位ひは我々活ける神を信ずる者の信によりて貫き度いものである。

△速かに着手せよ

本年の大會は將さに此れに着手すべき時である、第一に兵站部、

公娼全廢運動基金

を造る必要がある、適當なる會計を一名、若くは二名大會で選擧して、全國より零細の金員を丁寧に集むるがよくあるまいか、この金を出す度毎に一つの教育が施される、出來れば一口三錢か五錢位ゐにして、各支部で幾十口、幾百口と纏めて貰ふやうにしてはどうかと思ふ出金者は會員に限らぬ、佛徒でも儒者でも誰でも善い此の目的に賛成する人に頼めばよい、

第二、運動の方法

一新聞雜誌を用ふる事、

一演説會を開くこと、

一遊説員を派遣すること、

一全國各學校に懸賞文學を募ること、

其他幾等も有ると思ふ、何にしても、有らゆる方法に依つて、全國の輿論を喚起する事が第一である、又人心を教育する事が必要である、全國の會員が目を醒まして、神を信じて、活きて働く時は、決して出來ぬ相談ではない、汝等求めざるが故に得ざるなり、實に我等は求めざりし故に得ざりしなりと云はねばならぬ大正五年度よ來れ　願くは祝福の下に價値ある一ケ年の迎へられんことを。

赤坂溜池三番地事務所二階にて

三月十四日稿

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○京都遊廓營業停止さる

京都支部長　富森ゆか

今日會員として最も喜ばしい御報告を致す事が出來ましたことを嬉しく存じます。それは京都で一番醜態を演じ社會風俗の上に非常な害を及ぼしてゐました四箇所の遊廓が大正五年十二月卅一日限りを以て營業停止を命ぜられたと云ふ事で御座いますそれで當支部の役員は早速府廳に行つて取り調べました處

一　五番町北新地ノ内北森鍛圖子
二　祇園町内四條通北側大和大路通
三　七條新地竹林圖子
四　墨染地域墨染撞木町

の四ケ所だといふ事がわかりました。此事實より考へて見ますれば廓清會矯風會の主張が一歩々々進捗する事であります、世間の人がかれこれと嘲笑しました公娼全廢の運動も信仰と努力とによつたならば決して六ケ敷い事ではないと思ひます。

米國矯風會の新請願

記者

此度の歐洲大戰に於て米國は中立國として隨分苦しい立場に居りますが、而し我主義の友なる米國婦人矯風會に於ては、いよ〱此戰爭に對する運動として一大請願を提出するに至りました、即ち、

一軍需品の輸出を止むる事

右の請願書は米全州の矯風會員によりてまとめられ、二十一個の大箱に充滿して副大統領の机上に置かれたと最近の報導に御座いました、請願書の体裁は卷物にして一卷の長さ四十尺のものを幾十となく作り上たのであります、其全長は十五哩半といふ驚く可き長さで御座います、凡て一卷づゝ赤白青のリボンで縛つたと申すことであります、

我等は此請願が世界の平和の爲に米國政府に於て受入れらるゝ事を希望し祈るものであります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

變貌山上の耶蘇

救世軍大佐　山室軍平

引照――路加傳九章二十八節以下

△イエスの祈

路加傳九章の二十八節以下を讀むと、耶蘇が山の上にて祈禱し給うた時其御樣著しく變つた、所謂變貌山の記事である、聖書を開いて見ると到る所に耶蘇が祈禱したまひし事が記されてある、耶蘇は祈り給うた實によく祈り給ふた、其弟子にも密室の祈を敎へたまふたのである、而して枕する所なき人の子の密室は山であつた、耶蘇は又徹夜して祈り給ふた、此時もそうである人を避けて山に入り夜を徹して神と交り、而して後に其榮光を表し給ふたのである、然り我等も亦祈によりて神と交り、其光を身に受ける事が出來るのである、祈は只求むる爲のみのものではない、神と交り神と語り神に化されて其姿に似通ふのでなくてはならぬ、丁度磁石を以て鐵を擦れば其鐵が磁性を帶ぶるに至る樣に我等が眞に神に接し神と交るならば愛と惠と力の源なる神の姿を我胸に映すべきはずである。

△人格の感化

私が十八の年始めて新島先生の偉大なる人格を聞き矢も楯も堪らなくなつて、京都に飛んで行つた以來、その光は不斷に私の力であつた、人格の力内に潛める力は外に表れて不可侵の光となるのである、人にして斯の如し、まして全能の神の前に出づる時に、之に化せられぬ事はないはずである、それが出來ないのは祈のしかたが惡いのである、信仰が足りないのである、活ける信仰を以て、天地に滿てる愛の父生命の神に祈る時にそは必ずきかるべきである、我等はもつとよく神と交はらねばならぬ、神の姿に近づかねばならぬ、榮光を受け得る者何ぞ耶蘇のみと言はん、モーセを見よ彼が四十日四十夜神と倶に在り、律法を受けてシナ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

イの山を下れば、その面はエホバの榮光に輝いたではないか、更にステパノをみよ彼が主の道の爲に殺さるゝ時、天を仰いで祈れば、そこに父と子の榮光を見たではないか、斯の如く神の前に受けし隱れたる力は外に出でゝあらはなる榮光となるのである。

△密室の祈

今から二十年前倫敦なる救世軍萬國本營から、始めて十數名の士官を日本に送られた、其送別に際し、故ブース大將は告げて曰く「艱難多きにより挫くる勿れ起つて密室に行け、而して涙を拭はれ惱を癒され、神の輝を受けて更に戰ふ可く出でよ、その時に勝利は卿等の前に來るであらう」と神と語りその榮に化せらるゝ事は決して尊い神々しい昔語ではない、今我等も亦其處に祈の山に變貌の山に登るのでなくてはならぬ。

此處に現れて、耶蘇と語つた、二人そは律法を表すモーセと、豫言者を代表するエリヤとであつた、主は言ひ給ふ「我律法と豫言者を捨つるために來れりと思ふ勿れ、我來りて之を棄つるに非ず、成就せん爲なり」山上の垂訓は律法の補足である、之を詮じつむれば、唯一つ愛あるのみ、愛を胸にして、愛を行ふ之律法と豫言の完成である、然り律法も豫言も耶蘇によりて成就せらるゝのである。

△向上の道である

我等は又此記事から、古人を慕ふ事を學び度いのである、高き處に眼を留めて、神の前に榮ありし古人を追慕するは、之また向上の道である、其青年時代に殉教者の傳を讀んで感奮措く能はず、指を燒いて自からを試みたジヨンフスは、後に主の名の爲に火刑を受けて、宗教改革の先驅となつた、ワシントンの傳記を百讀玩味して之を慕ふたリンコルンは、遂に第二のワシントンとなつたのである、更にジヨンウエスレーを知り、極端に彼を敬慕したウイリアムブースは、彼の跡を踏んで彼よりも大なるものとなつたのである、現在を離れて古人を追想する事は、我等をして彼等の偉大に近づかしむる所以である。

△神の榮は苦難の犧牲

律法も豫言も福音も、神の榮は苦難の犧牲なくしては得られぬものである、「正しき人は難み多しされどエホバその中より助け出し給ふなり」マルタが饗應の爲

に心遣ひする時、靜かに主の御膝下に天國を思ふたマリヤの心は、平和なものであつた、然し我等は之を喜び之に安んずべきではない、滅びゆく世を他に我のみ獨り樂しむは身勝手な信仰生活である、聖フランシスにとりても此誘惑は如何に力强いものであつたらう、然し彼は遂に勝つた、其弟子に告げた言葉に「汝等愛の巡禮者たれ」とある、身は自然の懐に、靈は神の御胸に只靜かに生くるのみではならぬ、世の救の爲に苦難の生活をなさん爲に出づるのでなくてはならぬ。

△ソロモンよりもヨナよりも大なるもの

雲掩ひたる時、聲雲より出でゝこは我愛子也と、響いた、然りモーセは神の僕、エリヤは神の人、而して耶蘇は實に神の愛子である、維新の志士梅田雲濱は「元年春王之正月」の一句から尊王の大義を説起した、我等は「天に在す我等の父よ」から神の子の自覺を得ねばならぬ、神の子集つて其處に神の家あり、神の家憲あるのである、父は愛なり、父より出づるものはすべて愛でなくてはならぬ、神の愛は遂に全世界を掩はねば巳まぬのである、之はエスによつてのみ與へられし教である、ソロモンよりもヨナよりも大なるものそは即ち救主耶蘇である。

△只耶蘇あるのみ

雲晴れた時殘つたのはエスのみであつたロバートソンが曾て懐疑に陷り苦惱憂悶せる後天ひらけたのである、得た所のものは「耶蘇」であつた、エスの人格エスの救「たゞ耶蘇のみ」之が彼の標語であつた、ジョージフォックスも青年時代にその苦悶を知つた靈魂よりも一本の花を惜しむ教役者悲慘なる慰籍者としてより外考へなかつた然し彼は自から祈つて光を得た、「我が誠の師そは只一人主イエス也」といふ事に至つた、「こは我が愛子也之にきくべし」と教へられし如く我等の最後の最良の師は神の愛子である、我等は耶蘇にきかねばならぬ、つきぬ命の源は唯これ活けるキリストに於てのみ得らるゝのである、我等は一人々々自から之を求めねばならぬ、自から祈つて神よりの安きを求めねばならぬのである、我等はもつとキリストに密接しなくてはならぬ、密室に於て祈らねばならぬ、實に密室の祈りは力の源である、退いて祈れ!! 耶蘇は御自身範を垂れ給ふて之を示し給ふたのではないか。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

萬國矯風會の活動

O、K、

矢島會頭の机上に、英國切手の手紙が一通ある、何氣なく取り上げて見たら、萬國婦人矯風會昨年度の活動振りを、僅々四頁のものに縮めた報告書だつた。

「アラッ！此れは面白いものですよ」と珍らしげに擴げると「そう？讀んで見て下さいな」と仰せられる。

いゝ鹽梅小供も寢たし、會頭は寢臺、自分は下で、一行讀んでは說明し、一枚讀んではマークを付けた、活動の足しにもならうと、大畧を書き拔くことにした。

〇米國

此の國一ケ年の活動は、四頁の報告書全部を埋めても未だ不足だ、其重なる一二を云つて見やう。

一、一ケ年間に約三萬の新會員を得。

（我が國でも來年は十分の一、否百分の一でもよい會員を得られまいか）

一、五百萬ページの印刷物が配布された。

一、千九百廿年には全國を禁酒國と爲す!!

（此れが目下米國廿五萬の白標婦人の目的である）

最後に米國新會頭ゴルドン孃の手紙がある。

拜啓小妹は、第六十四議會前、ワシントンに入り、右法案貫徹の爲め、首府にて一運動致す積りに御座候、同市最大の劇場にて一大集會を催す筈に御座候

一、二人の委員を派遣して、歐洲戰爭中、救助事業の視察を爲し、又出來得る補助を與ふる事。

〇英國

カーライル伯爵夫人司會の下に、英國婦人矯風會、常置員會開催、決議の件々

一、七千圓乃至八千圓にて、戰鬪線中、最も必要なる場所に、卅尺に九十尺位の小屋を建て、兵士の休憩所を設くること。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一、明年の萬國婦人矯風會大會延期に贊成すること。

一、一ヶ年間に約三萬の新會員を得し米國に、喜び狀を送ること。

一、教育課の働きとして、全英國公私立學校教師に禁酒誓約證と、禁酒教育に盡力する誓約證の二つを送つて記名調印を懇願すること。

一、家庭博覽會を開き、公集の注意を集むる事。

○蘇國

目下月千五十圓づゝにて三臺の傷病兵運搬車を仕給しつゝあり。

○佛國

戰死せる息子の記念として、アロット夫人は、珈琲俱樂部を開き毎夜數百の兵士に珈琲を供給し、新聞雜誌通信用具を資給し居らるゝよし。

○露國

戰爭後には全國に矯風會を作る希望あり、新法令に依て經濟狀態の進境にあるもの約一億六千五百萬を數ふべく其の面積は約九百萬方里にて優に世界全面積の七分の一を蔽ふべしと。

○英領加奈多

オンタリオ府に於ける、第卅八回大會にて、會頭ステイブンス夫人は左の諸項を報告せり。

一、加奈多矯風會は、目下一人の傳道師と、二人の基督教青年會の働手を戰地に送り、其處にY、M、C、A、の休憩處を設けて兵士の間に働きを爲さしめつゝあり、其他シャツ、ハンケチ、靴下、繃帶切其他聖書、詩篇、誓約書、矯風禁酒小冊子等を戰地に郵送せり。

一地方の働きに齷齪として居る時、フト目を擧げて全世界にある同志の活動振りを見は又愉快な事である、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

金婚式の夕

（會員高杉とみ子御夫妻）

弘前支部長　高谷とく

△重なる喜び

弘前婦人矯風會最初の會員又評議員として、常に本會を助けらるゝ高杉とみ子姉御夫妻には、本年結婚後五十年に相當せらるゝので、去る二月廿一日夕、メソヂスト教會樓上に於て金婚の祝賀會を催されました御良人は本年七十四才、御夫人は六十九才の高齢であります。御子方は三人の令息と二人の令孃とを與へられてお出になります、此目出度金婚式の席を一段と重なる喜びに滿たしめた事は、過日地中海に於て、獨乙潜航艇の爲に撃沈された、八阪丸に乘り込まれた令息良弘氏が不思議なる攝理の下に無事に今此席上に列せられた事で御座いました。

△兄弟三人とも博士

世間には隨分多額の金子を月々送られつゝ勉學する子弟でありながら親の心盡しも水泡に歸して學もならず業にも就かぬもの丶多い時に高杉家の令息方は何れも青年時代より、獨立奮闘の實行者で御座いました。遠く米國に渡られ苦學勤勉の結果は何れも大學を終へ揃ひも〳〵ふて博士の學位までも有して居らるゝので御座います、現に長男榮次郎氏は、札幌農科大學に、二男瀧藏氏は早稲田大學に、何れも教授として幾多の青年を指導教養されて居ります、三男良弘氏は海外に發展せん目的の爲に、今其事業計畫に盡瘁さるゝ由、實に斯くまで有力なる働手を國家社會に出されたる高杉家は惠まれたる家族として諸姉に御紹介する光榮を喜ぶもので御座います。

△心殘して出發

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

特に私共信者として嬉しく思ひます事は、高杉家が弘前で未だ基督教を排斥し迫害せし頃より、打ち揃ふて信者となられた事であります。然し決して易々として信仰を得られたのでは御座いません。初め榮次郎、瀧藏兩氏東奥義塾に學ばれし頃、信仰を得られ神の愛に勵まされたる兩氏は、先其父母を神に捧げん事を熱祈されたのでありました。然し事實は祈願に反し父母君は受け入れ給はず、親類は公然たる反對を示して混亂せる時、榮次郎氏は米國遊學の事定まりいよ／＼出帆の間近に弟瀧藏氏に向ひ「御兩親を信仰生活におれ申す事が出來なかつた事は實に殘念な事であつたが今より君に頼むから宜しくお勸め申て頂きたい」と殘して出發されたとの事であります、瀧藏氏は年未だ十七の少年でありました。

△兩親の受洗

兄より大任を依托された瀧藏氏は、如何にして愛する御兩親を神に導かんかと日夜父母の爲に熱祈されて居りましたが、年も冬に至り衣重ねても寒き時而も屋根に上り聲を張り上げ演說やら說敎やら日々稽古を初められました。或日の如き屋根より下り來りし時は身は寒に慄ひ聲嗄れて返事さへも苦しげなる有樣を母上見給ふて「如何にせしか」とたづねられし時「斯くして新しい善い聲の出づる日を待つのであります」と答へられました。御兩親も其熱心と忍耐とに感ぜられ、遂に父君は明治廿一年に、母君は翌年又父君の姉上は其翌年、引き續きて受洗さるゝに至りました、式に列した者は斯かる話を直接伺ふ時に今昔の感禁じがたく、老て益盛なる老御夫婦と危難を逃れて、今玆にある息良弘氏の御顏とを、幾度となくながめては嬉びの涙を禁じ得ませんでした。

△良弘氏の沈着

傳へ聞く處によれば、八坂丸遭難の際急ぎ下された端艇に定員滿ち、刻一刻海中に沈み行く親船に今や別れて逃れんとする刹那、一人の婦人船客が見えぬに氣附きました船員は、徒らに狼狽へ救ひに行く事さへ忘却して居つた時、良弘氏は立ちて危き綱梯子を渡り手には出血を見つゝも親船に引き返し、漸くにしてあやふく取り殘されんとしたる婦人を助けて端艇に伴ひ、

己が座を譲りあたへられました。然し數に限りある艇の事とて良弘氏は他の艇に移り、初めて一人殘らず、無事なる事を得たとか、嗚呼勇敢なる良弘氏!! 思ひ起す六十年以前に英國の軍隊にこれに似たる話を聞いた事がありましたが、事實を今私共は見聞してゐるのであります。

△弘前支部の誇

高杉家を思ふて是等の御子息が大なる御兩親といふ背景の前に立ち給ふ時益々其美德も信仰も光をます如き感じがいたします。高杉夫人は高齡の今日まで一日とて徒に安逸を貪り給ふ事なく、家事一切の處理より、裏畑の野菜果實の手入までなさるのであります。涙脆き慈母にして而も堅忍不拔の意氣ある母こそ、今日の成功を子女に見る秘訣であります。

我が弘前婦人矯風會に此高杉家を有する事を誇ると共に、此良き母を模範にとて此地に與へ給ひし天恩を深く神に謝するところであります。

平家村の全燒

大阪支部長　林うた

△一村悉く火の洗禮

城崎の温泉場から二里半、兵庫縣城崎郡除部村の内大字御崎村といふ一寒村があります。戶數は僅かに三十六戶、遠い祖先は源平の戰に落ち延びて來た平家の武士だといふ事であります、働けば可なり生計も豐かに立つので御座いませうが、古くから續く負債に苦しめられ働いても收入は直ちに債主のものといふ有樣で赤貧洗ふ如く見るも氣の毒な同村は、大正四年の暮に一村盡く火炎の難をうけ僅かに三戶を殘しました。誰も顧みるもののなき村民は如何になり行くか眼もあてられぬ慘狀でありました。

△義捐金の募集

火の洗禮を受けた御崎村の記事が大阪朝日新聞に記載されました時、一人の救助者が起りました、大阪内外織物會社の川村利兵衛氏は役場に書面を送り、其眞相を調査して子供と老人八十人に白米を送る事になりました。其後同氏は親しく實況を見聞されて、其窮

況の甚だしきを知り大阪に歸るや有志を訪問して實狀を述べ義捐金の募集に着手されました。同氏は此金を以て債主に奪ひとられぬ家屋を建て安住の場所になさんと定められました。被難民の喜びは遂に

△三年間禁酒禁煙

を守り克己して誠實に働き、今回の災害を變じて富有なる村となさんとの誓をなさしめらるゝに至りました。川村氏は御自身に於ても益なき喫煙を避けて禁煙を決せられし實驗を有せらるゝ方で御座います、此村民に對しても、今俄に禁酒禁煙を一生といへば迚も守り難しと思ふべければと、時を限りて此約束をすゝめられしといふ、集まりし二千餘圓の金子は大阪朝日新聞社にて保管し、愈々計畫成るや建築に取りかゝり猶彼等の前途に付ては川村氏は深く考へ居らるゝ由、可憐なる村民は此喜び何に例へん言葉もなく、村長が始めて川村氏に面會されたるときは、涙にくれて、言葉は出でざりしと申す事であります。若し此村が禁酒禁煙に止まらで眞に神を畏るゝ幸福なる道に導かれんことを祈つてやまぬので御座います。

△克己團の美擧

此美擧に双手を擧げて贊成せられしは堺市柳原吉兵衛氏で御座いました。柳原氏は自己の工場の職工が勞働時間を延べ或は克己の方法を講じて、慈善の爲に貯蓄をなす克己團より、直に金五十圓を寄附されました柳原氏は熱心なるキリスト信者にて十人の子女は健に育ち、長男は牧師になられました。牧師なる長男は九人の兄弟によりて結ばるゝ柳原ミッションの補助により京都大學を卒へ今は大阪ヨハネ教會の牧師に就任され進んで米國ケンブリッヂの神學校に學んで居られます、長女柳原富久子姉は眞に父母を助けて他の九人の爲に盡され、今や四人はそれ〲結婚され、兄弟心を合せて父母を助け神を讃め、大和川染工場を經營して居られます、美談は集まりてかぎりなく同家を賑はしてをります。

△主義の友

柳原氏は昨年の御大典に際し、我會の決議に滿腔の同情を以て贊成を表せられ、架橋式には一切藝妓を用ひず、同家夫人幷に令孃令息の夫人達が揃ふて宴會の席に潔き接對をなされし如き、主義の友、斯かる家庭と主義の友とを多く與へられん事を祈るものである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

二人の姪（下）

安中花子譯

開會間際になつたので、菊子は勝江の側に返つた、自分の獨奏の直ぐ前に短い歌を唱ひに出る子供の伴奏を頼まれたといつて、勝江は不平をこぼして居る最中であつた。可哀想に其の小さい娘は勝江の口汚い小言が、耳にはいる度每に赤くなつたり青くなつたりしていぢらしいまで案じて居つた。

やがて其の獨唱の時となつた、生れて始めてこんな會合の前で唱ふ娘は、まるで身も世もあられぬ樣なをのゝきの胸をいだいて怖づ／＼登壇つて行くのを、勝江は何の思ひやりもなくドン／＼とピアノの前へ坐つて、未だ子供がお辭儀も濟まさぬ中に、早くもポンと初めの音を出した。度肝を突かれた花子は、初めの二小節はピアノ丈けで、それから歌になるのも忘れて、いきなり歌ひ出した、勝江は不機嫌さうにグルッと向き直つて、然らぬだに怖氣付いて居る花子にヂロリと意地惡い一瞥を與へた、花子の咽喉はもう蓋が付いて仕舞つたやう。いつかな聲などは出ぬ、頬には涙が止度もなく流れて來る、そんな事には目も吳れず勝江は再び初から奏き出した、火の付きさうな赤い顏をして花子はもう一度勇を鼓して歌はうとしたが、今度は長く待ち過ぎたために、又してもピアノとは少しも合はぬ、もう駄目だ。しきりに口丈けは動かして居るけれど一向に何も聞えぬ。そして、どんな場合にも、必ず笑ふ人があるもので、今夜も會塲の一隅から、五六人の笑聲が聞えた——、勝江の肝癪は極度に達した、いきなりピアノの前から立ち上つて、怖ち惑ふ幼い花

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子を倒さんばかりにして壇を下りた。花子は――花子は夢中で其處を飛び下りて何處でもかまはぬ人の見ない所へと逃げ出した。

菊子は勝江を突きのけて、花子を兩腕にかゝへた、

『サア、そんなに泣かなくても大丈夫です。ね、もう一度やり直しませう、これでおしまひにしては駄目ですよ、サア、顔を拭いて、ね、もう一度出るんですから機嫌をお直しなさい。』

手早くリボンを結び直してやり、柔しく慰めながら抱へるやうにして花子を壇上に連れて了つた、菊子の心には會衆もなければ自分も無い、唯この幼い娘の胸に、一生涯厭なく追憶として今宵が殘らぬやう、どうしても今の此の恥を拭うてやらねばといふ事より外には何も思はなかつた。

「こつちへ來てピアノの側にお立ちなさい、それから今度はさあお客様の方を向いて、……
花子さんは歌へるのでせう、ね、歌へますよ。だから大丈夫。初めに私が一節をすつかり奏いて上げませう。そして、歌ひ初める處を敎へて上げますからよく聞いてゐらつしやい。」

菊子は靜かに一節をすつかり奏いた、そして花子の心を引き立てた。可愛らしい聲を持つて居るのだけれど、こんな大勢の前に立つたのは最初である上に勝江に散々とおどかされた事とて、容易に安らかな氣持にはならなかつたやうだつたが、二節目頃からは段々聲も落付いて來て、やがて小さい歌が終つた時には花子の愛らしさと菊子の意氣に感じた聽衆の拍手喝采は鳴りも止まなかつた。

「もつと歌へつて言ふのでせうか」半ば嬉しげに半ば恥づかしげに花子は囁いた。菊子は優しくほゝゑみながらうなづいて見せた。「誰も貰つて與れなくば」といふ滑稽な小唄を花子が諳誦して居るのがわかつたので早速にそれを歌はせた、大した受けで聽衆は笑ひどよめいた、花子が得意になつて、美しい聲を張り上げる様は又なく愛らしかつた。

○誰も貰つて與れなくば

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「家の乳母が言ひました。
此の下なしの容貌善し
此の上なしのいたづら子
私のやうな嬢ちやんは
お嫁などには行かれぬと。」

「お嫁にもらつて呉れなくも
私に困ることは無い。
籠にはいつた栗鼠一疋
それに兎も買つて來て
朝から晩まで遊びませう。」

「奇麗な森の眞中に
小さなお家をこしらへて
可愛いゝ小馬を飼ひませう。
毛の眞白な小羊と
時々町へも出かけませう。」

「やがてお年を取つて來て、
二十八九になつたなら
孤兒院の子をもらひうけ
自分の子にして育てませう。」

ピアノは止んだ、花子の口元には制へ切れない滿足の笑がたゞよつて居る。二人が今しも高壇を下りようとする時、すつかり同じに出來上つて居る、花束二つが手際よくさゝげられた、それには菊子の伯父の名刺が付いて居た。會場は又一しきり、どよめき返るやうな喝采で賑はうた。

勝江の顏は怒で青ざめて居た、意氣揚々として母親の側へ歸つて行小さい娘を尻目にかけながら、今しも自分の横の席に就た菊子に向つて腹立ゝしげな調子で

「あんな、おちびさんに私の花束を取らせて仕舞つたのね」と言つた。

「あなたの花束？」と問ひ掛けたが直ぐに其の意味は取れた。成程伯父は勝江と菊子の二人のためにあゝして同じ花束を整へて置いたのに違ひない、かう思つた時、菊子は我と我が美しい花をむしつて仕舞つた勝江を哀れまずには居られなかつた、全く菊子でさへも勝江がこれ程までに氣儘で邪險な心持を持つて居ようとは今日の今日まで知らなかつたのである。

胸の底まで染み込むやうな美しい曲が壇上から響いて來た、勝江の獨奏の時となつたのだ。實に巧なものだ、あれ程に仕上げるには骨も折つたに違ひない、疲れて居れば肝癪も起る事であらう、どんなに氣儘であつたにしてもそれを汲んでゆるしてやらなければと菊

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子は思つた。
「若し音樂學校へ行けなければ勝江さんの生涯は滅茶滅茶になつて仕舞ふ。そして失望のあまりにはどんなに意地惡るく氣むづかしくなるか知れやしない。私だつて無論行き度い事は行き度いけれど、其のために外の一人が生涯を駄目にして仕舞ふのなら自分は身を引く筈だと思ふ。」
玉をまろばすやうな妙音。盤上を走る指先の美しさ手附の鮮かさ、菊子は一度ならず驚嘆の目を見張つた然し聽衆は初から一向に氣乘りがせぬ樣子であつた。先程の意地惡るい勝江の擧動を一から十まで見て居た人々の事とて、どれ程巧に彈いても何の感興も起さぬらしかつた。然し勝江の高振つた心には之は大した苦痛も與へなかつた。どうせ元から其の幾百の聽衆に向つて彈いて居たのでは無かつた、伯父さへ感心して呉れゝばそれで充分なのだ、その伯父は無論自分の手並には滿足した筈である。疲れ果てた身體にコートを羽織りながら、自分を送り出して會場の入口まで來た菊子にかう言つた。
「此處には一人だつて音樂の分る人なんか居やしなくてよ。むづかしい曲なんか彈くより「蝶々蝶々」位があの人達の耳には合ふでせうよ。」
菊子の曲が終ると同時に大した喝采の音が堂内を滿した、然しそれは音樂を解してよりも、自分を愛しての喝采だとは菊子自身がよく知つて居た。ピアノの前に坐つて、ポンと初の音を出した其の時から、とても勝江の手並には及ばない事を感じた、然しそれは少しも菊子の心を痛めなかつた、却てかうなれば勝江の望が叶ふのは疑無い事を思うて滿足に感じた。
花束を持つて聽衆の間を歩るいて來る菊子の姿は繪の樣に美しかつた。
「菊子、菊子」、むかうの方で自分を呼ぶ伯父の聲は餘程氣が急いで居るか、殆鋭い調子に聞える。
菊子はやうやくの事で拜まむばかりに自分の手を取つて禮を言ふ花子の兩親や祖父母から身を放した。我が子が恥ぢしめられたあの恐ろしい時の怒りの涙で未だ母親の目は赤くうるんで居た。
「菊子、菊子、何をして居るのだ。本田樣の奥樣は次の汽車でお歸りだがお前に一寸話をし度いと仰つてゐらつしやるから早くこつちへ來たらいゝぢやないか」。
「まあ、菊子さん」、本田夫人はシゲ〳〵菊子の目に見

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

入りながら其手を固く自分の手の中に握つた。

「私共のバーナト音樂學校で今初等科の先生を探がして居るのです。伯父樣から御聞きでせうが私はバーナトの教頭ですがね、私共の方では、今晩あなたがなすつた通りにして、未だ怖氣の取れない小さい子供を教へる人が欲しいのです。伯父樣から伺ひましたがあなたはバーナトの生徒にお成りなさり度いさうですね、寮舍におはいりになつて下されば、教師と生徒は兩方出來るでせうから、是非いらしつて頂戴。月謝其他は何れ後から定めますが月給の中から充分出せるやうに致します。御都合の着き次第一日も早く學校の方へいらしつて下さい。未だよく出來ませんですつて?! 大丈夫。音樂は私達が教へて上げます。先生にお願するには音樂の知識丈けでは駄目なのですよ、それ以上に何か持つていらつしやる人が欲しいの、そして菊子樣あなたには其の私共が探がして居るものがあるのです。それだからお願ひして居るのですよ。」

菊子が伯父を自分の意見に納得させる迄には中々の時間が掛つた。最初二人の姪の中ぞちらか一人の爲めに學費を出さうと約束したので有つて見れば菊子の學費全部は學校の方から出るやうになつた今は無論勝江を勉强させてやる心きだといふのが菊子の理窟であつたが伯父は自分の理窟では、勝江はそれ丈けの助力を受ける資格は無いとしきりに言ひ張つた。

「あの小さい娘にした通りに自分もされなけりやあ目が醒めないだらう。」苦笑ひしながら彼は言葉を續けた。

「學校へ出してやる事はやるけれど、決して彼女のためにしてやるのぢやない。さうしなけりやあお前が樂しく勉强が出來ないだらうから、お前に少しでも心苦しい思をさせないためにかうして勝江にも金を出してやるのだ。」

「だつて伯父樣は初めに、よく彈けた方を勉强させて下さるつて仰つたぢやありませんか。よく彈けたのは確かに勝江さんでしたよ。」菊子は躍起となつて辯じ立てる。

「まあ〳〵何でもいゝ、お前が幸福に勉强出來さへすれば俺はそれで滿足なのだから、其のためには一人や二人分の學資位何でも無いさ。」

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

其の後の京都

婦人ホーム

京都支部

　御大典當時の傳道事務所の後を受けた三條の婦人ホームはいろ〳〵な不便を感じてゐましたがはからずも室町教會の隣といふ最理想的な家を與へられて感謝して居ります皆が前途の祝福を信じ大なる希望をもつて二月十五日を期して轉宅と決しました。

　二月十五日明くれば幾年來の大雪で汚れた天地は今日しも全く清められた樣で私共矯風の前途が斯樣に奇麗な世界を造るといふ前兆のやうな氣分になり、一同かひ〳〵しく立ち働きました。ホーム主婦をはじめ二三の會員は襷がけに姉樣かぶりといふ服裝で掃いたり拭いたり夕暮までには大體かたづきました、丁度一同が夕餉の膳に向ひました時支部長の來訪あり諸姉の勞を謝され共に感謝の集りをして各自家に歸りました。

　其後數日を經てホームの認可が其の筋より出ましたので賛助員の方々の御意見を伺ひ會員相談の結果大體の規則も出來ました。

場所　京都市上京區室町丸太町上ル

事業

一　母屋の方には事務所を置き求職者の紹介に當てます（今井姉其の任にあたらる）

一　離れは女學生其の他良家の婦女子の爲善良な監督者の下に家庭的寄宿舍といたします（飯田姉其任に當らる）創業當時から支部長の紹介で田中孃をおあづかりして居ります。

一　地方から御來京の姉妹には實費をもつて御宿泊の御便宜を計ります。

△

創業の最困難な時にあたつて專心ホームのために盡されました今井姉の御骨折や直接に同姉を助けられました諸姉の勞を思ひます時私共會員一同は一層の努力

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が肝要だと思ひます、四月から飯田せつ子姉が今井姉と共にホームでお働き下さる事となりました一層心强く感じて居ります。

△

終りに本部はじめ殊に大阪支部の御援助を此の誌上を以て御禮申上ます同時にいつまでもお助け下さいます様お願ひいたします。

慈善音樂會

札幌支部　海老澤

紀元節の午後札幌組合教會に於て當支部主催の音樂會を開催せり、目的は歐州戰亂の禍を蒙れる幾多の鰥寡孤獨の人々に其得たる金を送らん爲なり、當日はあたかも北西の烈風雪を捲いて行人も稀なる惡天候なりしかども入場者は定刻に既に立錐の地もなき迄の盛況なりき。

開會の祈禱奏樂を以て初まり、北星女學校生徒を初め有志者の獨唱、獨奏（ピアノ、ヴアイオリン）、合唱は聖歌隊のカンタ、を初めとして、ハレルヤコーラスに至るまで十七餘の順序は拍手に送迎せられて盛なりき、順序半に海老澤牧師は音樂と同情と題して演説をなされ次で献金を募集せしに即座に八十圓餘を得一同感謝を以て頌榮四六二を會衆一同和し祝禱にて閉會す其後の寄附とを合せて歐洲へ寄贈の手續をなすべし。

小供の禁酒演説會

神戸青年部　書記

二月廿七日兼てより熱心に備準いたしました、日曜學校生徒の禁酒演説會を、神戸女學院講堂に開催いたしました。來會者は大凡二百五十餘名、審判官として神戸支部長渡邊常子先生外當校と小學校の先生御一名づゝに願ました、メタルは孤兒院の日曜學校生徒が受ける事になりました、小供等が唱ふ禁酒軍歌は來會の人々を感動せしめました、生徒等の獨唱等の後西坂先生のお話がありました、誠に樂しい愉快な一日で御座いました、演説しまた唱ふた子供等が彼等の生涯に通じて今日の印象を止め盃を手にせぬやう祈ります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

記者

如何なる服裝が便利で經濟的でしかも格好が優美であるかと改良を望まるゝ入澤博士夫人等の發起にかゝる會に我會頭も賛助員となられ「風俗課の働きとしても必要なる事なれば」と熱心に人々に考案せん事をすゝめて御出になりますぜひ御一考を望みます。

新案服裝募集規定

一、應募者は、男女用長着、羽織、帶、襦袢、肌着、寢衣、外套、小學生服、女學生服、夜着、帽子、足袋、下駄等の新案一點以上何點にても提出する事を得。

二、應募者は、實物又は雛形に解說を添へ、宿所姓名を明記し、大正五年四月廿五日迄に、東京市本郷區金助町一番地入澤常子方に送附すべし。但解說書中には、必ず用布總尺、寸法、裁方圖解を記載すべし。

三、大正五年五月十日より同三十日迄、東京市京橋區銀座一丁目讀賣新聞社階上に於て應募品全部を陳列して展覽會を開くべし。

四、展覽期中審査を行ひ當選者に左の賞金を贈呈す。

一等賞	金壹百圓	一人
二等賞	金五拾圓	一人
三等賞	金貳拾圓	二人

五、審査員は左の諸氏とす。

工學博士 塚本靖　神田順子
工學博士 伊藤忠太　佐々いち子

六、應募品は閉會後卅日以内に應募者に還附すべし。

七、本會に關する通信は東京市本郷區金助町一番地入澤常子に宛てられたし。

風變りのお惣菜

木村龜井

一、中肉一斤(挽肉)
一、食鹽一パイ(小サジ)
一、バター一パイ(中サジ)
一、牛乳半パイ(コップ)五勺
一、パン四半斤

初めに挽肉の中にパンを極細かに(皮をとりて)むしりてませ合せ。其中に鹽バター牛乳等を入れよく〳〵フォクか箸にてかきませ粉は付けずに小判形(或は丸く)丸めてヘットにて揚げ冷えぬ内に食す。

付合せの野菜は馬鈴薯を皮ごと茹で後皮をとり薄く切りてヘッドの殘りか又はバターでいためたものをつける、御好きなら鹽茹での芋もお惣菜には經濟で味も結構です。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

各地通信

本部

三月六日午後二時半事務所に於て開く會頭の祈を以て初む。書記の記錄朗讀及點呼の後報告あり、猶左の件につき相談す。

一、婦人新報に掲載の廣告を周旋さるゝやう會員有志に依頼する事。
一、新事務所維持の件、
一、定礎式に關する件、
(礎石に納むるものは、聖書、各支部の名稱、會の歷史の大略を記せる冊子)
一、幹事久布白落實夫人の就任を全國の支部に通信する件、

小崎夫人の祈を以て閉會す出席者、矢島、小崎、田山、木村、守屋、久布白、岩村、飯田、根本、本多、井深、松宮、杉本の諸姉なり、客員として小宮仮倉の兩姉出席さる。(藤井)

慈愛館

三月四日午後二時より館内理事會を開く、出席者、矢島、ミス、ルエス。ミス、ホイトマン。守屋。渡瀬。ミス、ペンロット。の六名なり、

一、新築事務所の建築費につきペンロット姉の說明ありたり、費用額總計二千四圓三錢也。
一、昨四年度半期より本年二月迄の間に館内の娘達の周圍に起りたる事情の報告ありたり、
一名は良縁を得て結婚す、
一名は他家の養女となる、
二名は本館に入り永眠す、
一、新に慈愛館の墓地を雜司ヶ谷に買入たり

ミス、ルエスの祈を以て閉會せしは五時なりき

東京麹町支部

三月十三日午後二時本部事務所に於て例會を開く、讃美祈禱の後點呼をなす、矢島支部長は新任されたる幹事久布白落實夫人を紹介さる、議事に入り左の件々を決定す。

一、大會に代員として四名を送る事。
一、代員の旅費は一人四圓となす事。
一、風俗課長、教育課長、花の課長、法律課長へ報告を課長より出す件。
一、委員制度を實行して會員の訪問其他通信をなす事、委員は五名以上の會員の勸誘を負擔する事。
一、大正五年度の年中行事を左の如く決す。

四月　大會報告會兼會頭誕生祝賀會、主任者　藤井、川崎の兩姉
五月　母の會課　主任者、栗屋　齋藤兩姉
六月　教育課　主任者、谷岡　山川兩姉
九月　衛生課　主任者、藤井　樋口兩姉
十月　風俗課法律課　主任者、矢島川崎兩姉
十二月　花の課　主任者、岩村　竹上兩姉

此行事と共に會員の住所姓名を記載せる美しきカードを作りて會員に配布する事

山川まし子姉の祈禱を以て閉會す、(市橋)

東京小石川支部

二月廿六日(土)午後二時より指谷町福音教會に於て例會を開く當支部長司會の下に、讃美祈禱の後書記及會計の報告あり凡て受け入れらる、田山夫人より四月に開かるべき大會につき本部より通知せられし件の說明あり種々有益なる注意ありたり。大會に出席すべき役員の選定をなす、祈禱の後閉會出席者廿五名新入會員一名。(文字)

東京芝支部

三月九日芝區フレント女學校内に於て例會を開く、ミス、ルエスは米國の禁酒運動につきて語られ我が國に於ける此運動の爲に多大の參考を供せられたり大會に出すべき代員選擧に移り決す、此日會員某姉より金二圓の寄附ありたり、出席者十三名。(飯田)

前橋支部

三月四日午後二時前橋教會に於て例會を開き會頭ペットレ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一夫人司會禁酒問題に就て感話ありし後數名の會員は所感を述べらる、當支部に於いては今迄花の課のみなりしが本年より風俗課、禁酒課、少年課の三課を新設する事とせり、會頭ペツトレー夫人は此度一年間歸國休養せらるゝにより來月より前橋教會牧師夫人辻次技姉を後任者となす事に決せり、新入者六名。(青柳)

大阪支部

本年一月八日川口教會の新築會舘に於て新年會を開く來會者六十三名、林會長の新年の挨拶に次て昨年中天父より受けたる惠を感謝せられ尚本年の希望を簡單に述べらる、來會の神戸支部長渡邊常子姉は昨秋御大典の際神戸に淀泊中の水兵を慰めん爲催されし音樂會の景況及其後の影響につき委曲話され一同は大に感じたり、茶菓の内に散會す。

一月十九日午後二時より委員親睦會を開く初め三十分祈禱會をなす、林會長は當支部の年中行事を報告說明さる、委員の質問ありて訂正を加へ活動方針につき相談をなす、來會者十七名

二月十六日午後二時より婦人ホームに於て國家祈禱會を開く十五名の來會者あり協心して我國の爲に祈りたり島田議長にあて議會と議長との爲に祈る旨打電す、此日六名の新會員を得たり感謝に不堪。(中村)

弘前支部

一月十六日午前十一時より會長宅に於て新年總會を開く讃美祈禱聖書朗讀あり諸種の報告の後前會員新内ふみ子姉を紹介さる同姉は長く米國に住はれし方なり、雪中の古木と題して會長は所感を述べらる、ミス、テーラの獨唱の後役員課長の選擧にうつる、いづれも再選す、會長の厚意になる晝食を共にし午後は樂しく親睦して散會す、出席者廿九名。(高杉)

京都支部

二月十日午後二時より杉本鉞子姉送別を兼れ二月例會を同志社女學校教師館に開く出席者十數名支部長司會の讃美聖書朗讀祈禱の後原田姉杉本姉へ挨拶次で杉本姉の話あり會員河村うめ子姉の厚意により杉本姉送別の寫眞をとる同姉の前途を祝しつゝ散會す。

二月廿一日午後二時半より事務所に於て婦人ホーム假委員會を開く決議事項。

一、二棟なる故一棟は求職者の爲に他の一棟は女學生其他良家の婦女子の爲にあつる事。

一、一ケ月宿泊料金十圓(但し食料は八圓室代其他二圓)

一、一夜宿泊料(夕朝)金四十錢晝金十錢但し女中等は一日十錢となし仕事の手傳をなさしむ

一、贊助員を廿八日に招待して御意見を聞く事

二月廿八日贊助員招待會を開く、御差支ありて御出席なかりき。

三月三日午後二時事務所に於て例會を開く出席者十數名支部長司會種々の報告あり、飯田せつ子姉をホーム家庭寮の主任者に決す、ホームの委員を和田衣子、橫山園子、廣瀨さみ子、湯淺辰子の諸姉に御依頼す。猶ホームの維持に就て相談。

札幌支部

二月十一日歐洲戰亂の禍を蒙れる婦女子孤兒の爲に送る金子を得ん目的にて組合教會にて音樂會を開く、盛會なりき。

二月十七日辻會長宅に於て感謝會を開く少數なる集なりしが熱心なる感謝にあふる(海老澤)

甲府英和女學校

二月十日懸賞演說會を開く、例會は每月第三水曜八時半より九時迄、課は花、風俗、懸賞演說課の三つ也各自熱心に働く。(安中)

京都同志社女學校

一月十八日杉田姉司會の下に例會開催、禮拜を以て初む、報告文學課の働きとして感想を集めたるものな三百枚印刷す、役員の改選をなす、出席者四十八名、支部長福池菊、副支部長岩井友惠、會計勝見千代、書記磯田のぶ。(笹井)

編輯室より

エー、エム、

○いよ／＼大會はさしせまつて來て居る、此室の多忙は實に眼のまはる程である、狹い室に椅子を並べて執務して居る處へ來客でもあれば皆動きがとれなくなる、一人が立てば皆動かねばならぬ、然し斯うした中で樂しく働く事は實に愉快な事で、一同健康な心身で働て居ります、御安心下さい。

○幹事久布白夫人が執務されるやうになつたので一層元氣づいて來た、今迄手が充分に屆きかねて居つた外國の報告書類または音信はバキ／＼と進む、今月も世界の矯風運動について大略の報告を諸姉にお知らせする事が出來るやうな譯である、喜んで頂きたいと思ふ。

○何でも遲れて來る手紙よりも早いハガキの方が確に文明的である、又感じもいゝものである、久布白夫人幹事に就任された通信を支部に通達したと思ふ間なく喜びのハガキを得たときは實にうれしく思ふた、何でもテキパキと仕事をするやうに私共は成りたく思ふ。

○甞てない活動の一年間を送つた今年度の大會は必ず各支部より元氣のある代員を以て滿さるゝ事と思はれる、矯風會の何たるを知らなかつた人でも公娼廢止を叫ぶ團體であるといふ一點だけは承知されたやうである、此時に於て果して吾等會員の覺悟と決心は如何

○新事務處もいよ／＼廿九日午後二時に定礎式を擧行する運びに至つた、礎石に納むるものは新舊約全書と、支部の名稱及會の歷史の大略とである、矢島會頭が凡て執筆さるゝ事になつて居る、三十有餘年前初めて建ちし會は斯くして初めて其家と其土地とを得たのである。喜ばしさの極みである。

○前庭の草木が美しい新芽を見せて笑つてゐる、宇都宮支部長フライ夫人から送られた山つゝじは立派に根がつき花が咲きそうに見える、會頭はおこたらず草木のお世話までなさる、野菊の盛りも遠い事ではないやうである。四月といへば實に花の世界である。

○事務所の向側に車の停車塲がある、此家の爲によく働く　會頭の日課であつた家の廻りの掃除をもう二年越しに一日もかゝさずしてゐる、會頭は昨暮には平民の福音と聖書を贈られた、そして「私のお友達」と呼んで居られる。或は此號よりも先に愛姉等に御面會するに至らん？。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Third Day. FRIDAY, APRIL 6TH.

FORENOON SESSION : 9—12 A.M.

Prayer Meeting.

National Evangelistic Supt. Miss Furuta.

Minutes of the Preceding Day.

Read by the Convention Sec'y.

Business.

Reports.

Financial Condition of the Society.

National Treasurer. Mrs. Kozaki.

Presentation of the Banner of Triumph.

Inauguration of Officers.

Noontide Prayer.

Adjournment.

AFTERNOON SESSION : 1—4 P.M.

Memorial Services.

Remaining Business.

Minutes of the Convention.

Read by the Convention Sec'y.

EVENING SESSION : 7—9.30 P.M.

Shiro Church, Near Station.

Public Addresses.

Madam Hirooka, Colonel Yamamuro. Mr. Shimada.

THINGS PAST AND THINGS COMING.

W. C. T. U. year has come to an end. Since we had our Convention in Kyoto, one year has already gone. The two resolutions, concerning Geisha girls, and the Brothel System had made such a deep impression upon the public, that for the first time in the thirty years' history of W. C. T. U., in Japan the whole country has recognized the existence of such an organization as W. C. T. U.

The new Headquarters Building is going to have its corner stone laid within a few days. Thanks to Madam Yajima! Thanks to Miss Davis! Thanks to all who lend hands to it! We shall have New National Headquarters, the lot and building as our own!

For this year Two things stand in front, both of which are continuation and completion of the last year.

1. Total Abolition of the Brothel System by the Tenths of Taisho, 1921.
2. The Completion of the New National Headquarters.

Besides, our local unions must be combined into Bukwais, *v.s.* county and state unions which compose the National W. C. T. U. Our departments must be studied and so arranged that they can do *work.* Fujin Shimpo (Women's Herald) must be made still more effective. All the local unions must be nourished. Ys. and L.T.Ls. just as well. With faith in God, and definite purpose in front, the army of the National W. C. T. U. of Japan will step into the coming year.

THE PERSONAL NEWS.

Mrs. Etsu Sugimoto sailed to America on *Shunyo Maru* March 25th, 1916.

Mrs. T. Gauntlett has succeeded the position of Mrs. Sugimoto as the Y. general secretary of Japan.

Mrs. O. Kubushiro has come to Tokyo to do the work of general secretary of the Japanese W. C. T. U. OCHIMI KUBUSHIRO.

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

No. 225 WOMAN'S HERALD April 1916.

(Fujin-shimpo)

PROGRAMME OF THE 24th CONVENTION.

Date. April 4th, 5th and 6th, 1916.
Place. Kyoritsu Women's Theological Seminary No. 212 Yamanote, Yokohama.

First Day. TUESDAY, APRIL 4TH.

FORENOON SESSION: 9—12 A.M.
Prayer meeting. 9—9.30 A.M.
Opening of the Convention.
Devotional Exercises.
Reports.
National Rec. Sec'y. Mrs. H. Ibuka.
" Cor. Sec'y. Mrs. K. Fujii.
" Treasury Mrs. C. Kozaki.
Appointing of a Committee for the Convention. By the President.
Questions for Discussion.
Noontide Prayer.
Adjournment.

AFTERNOON SESSION: 1—3 P.M.
Devotional Exercises.
Roll-call of the Delegates.
President's Address.
Welcome Meeting. 3 P.M.
Chairman Mrs. Ninomiya.
The Public Meeting of L. T. L. 3.30—5 P.M.
Chairman Miss A. Moriya.

EVENING SESSION: 7—9 P.M.
Devotional Exercises.
Free Discussion.

Second Day. WEDNESDAY, APRIL 5TH.

FORENOON SESSION: 9—12 A.M.
Prayer Meeting 9—9.30 A.M.
National Evangelistic Supt. Miss Furuta.
Minutes of the Preceding Day.
Read by the Convention Sec'y.
Reports.
Y. P. B. Mrs. T. Gauntlett.
L. T. L. Miss A. Moriya.
Foreign Auxiliary Miss Lewis.
Fujin Shimpo Mrs. K. Fujii.
Departments by Superintendents.
Noontide Prayer.
Adjournment.

AFTERNOON SESSION: 1.30—4 P.M.
Devotional Exercises.
Business.
Election of Officers.
Adjournment.

EVENING SESSION: 7—9 P.M.
Addresses for the Delegates.
By Some Noted Speakers.

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察｜毎朝毎夕（但日曜、祭日を除く）
院長診察月、金、木午前及木午後六時
林、峯間兩副院長は目下當院に在勤

東京三番町三十番地（市ヶ谷見附內）
電話番町六二番

東洋內科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）

河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察｜毎朝（但祭日日曜及土曜日を除く）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（明治四十五年六月廿五日 第三種郵便物認可）婦人新報第二百廿五號（大正五年三月二十八日發行 毎月一回發行）

綺麗な齒といふのは、
單に白い齒といふ意味ではありません。
即ち
ライオン齒磨で、
磨いた齒の樣に、
白い上に眞珠のやうな美しい
輝（かゞやき）が添はなければなりません。

本誌定價一部金六錢

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA